

1. 今回の議題についての意見、質問などについて

●相談支援について

- ・まずは、本人が中心にいるかを相談員が忘れないこと。
その点で、いろいろな障害者関係の会議等に、障害当事者(家族)が参加することは重要である。“私たちぬきで私たちのことを決めないで” 支援側だけでは解決できないことに、光が見えてくると思う。

●相談支援体制検討プロジェクト

- ・草津市の相談支援体制の現状と課題が非常によくわかりました。
- ・基幹相談支援コーディネーターは、日々どのような活動をされているのかわからないし、各保護者もよくわかっていません。詳細は業務内容や保護者や利用者と基幹コーディネーターとの関わり方について教えていただきたい。
- ・自立支援協議会のホームページはあるのですか。
- ・社会資源のパンフレットとは。パンフレットはどこかへ行ったらもらえるのですか。

●草津市相談支援体制検討プロジェクト報告

- ・草津市の相談支援体制についてよく理解できた。また、課題がどこにあるかもわかり、福祉の充実のために取り組まなければならないことが、まだまだたくさんあると思った。

●草津市相談支援体制検討プロジェクト報告

- ・わかりやすかった。資料をまた読み返したい。また、各分野の方々の意見等もよく分かった。

●草津市相談支援体制検討プロジェクト報告

- ・相談支援体制プロジェクトに関しての報告について、本当にとっても強く同意する。
- ・現在の草津市の相談体制は正直弱く、ケースワークができていないと感じる。
- ・草津市の利用者に緊急事態が起こった際、相談員に連絡して相談しようと、現時点では思えないのが現状。それは、相談員が少ないこともあると思うが、そういった場合にどういったネットワークがあるのかなどを相談員が理解されていないように感じる。相談員には制度の理解、施設サービスの理解、家族状況の理解など、いろいろなスキルが必要となっていくと思うが、まずは利用者の現状を把握し、一緒に対応していくといった姿勢があると良いと強く思う。

●草津市の相談支援体制の現状と課題

- ・専任職員の配置という方向を市がすすめていくと仮定して、具体的にどうやっていくのか。

●一般

- ・必要なサービスをきちんと使えるような相談窓口を草津市に作って欲しい。
- ・計画相談なくしては障害のある方がサービスを利用できないので、必要なサービスです。しっかり本人の思いを受けとめて、あったサービスを提供して欲しいので、兼務はかな

り厳しいと思う。おっしゃってる様に専任できる様に予算の充て方等を考えて頂いて、新規事業の頭打ちなら、しっかり専任できる様になれば良いと思う。

- ・ほっとココさんが改めて色々な業務を担っておられる現状を知り、大変な中たくさんの方を対応されているとの事で、分けている意味があるのかと感じた。相談員さんの激務は想像していましたが、続けていただくためにもきちんと報酬を考えて欲しい。

●一般

- ・児童発達支援、放課後等ディサービスをさせて頂いています。
それぞれの発達段階や家庭状況に合わせた社会資源を利用できるよう、提案したり繋いでいけるよう、自分の知見を広げたり、回りに頼る窓口を見つけることができるようにしていきたい。色んな社会資源の紹介（基本的な事を含む）

●一般

- ・施設連協の災害に関する協議を聞いて良かったです

2. 自立支援協議会の運営等、全体的なことでの意見について

- ・たくさんの意見が出るようになりよかった。
- ・市の役割、事業者の役割、地域の役割、もちろん本人の役割を整理するためにも、お互いを理解する場であってほしい。その上で、いらぬしがらみ、思い込みを払拭すれば、より良い連携が出来上がるのであろう。
- ・様々な意見全てをかなえる事は難しい事だと思いますが、いろんな体制が整ったり、他の地域でもいいので繋げていけるようになるとよいのかなと思う。
- ・地域移行定着と住まいの確保の課題を一緒に検討していく場が必要だと思う。
- ・委託相談の場をどのように増やしていくのか。どこで検討するのか。
- ・初めて出席させていただきました。A型事業所の話が聞けてうれしかったです。
ただ、いろいろ難しい現状に不安にもなりました。事業所が足りないことは知っています。子供が選べる仕事の実現できるように願います。
- ・それぞれの立場で繋がっていくことの大切さを感じた。情報共有は分野を超えてとても大切なことだと思う。（利用者のためにも）
- ・報告③「障害者福祉サービス事業所の現状について」に記載があるように、草津市には生活介護施設が増えているが、その状況や課題などについて、なかなかお互いに理解、共有する機会がない。

3. その他、気づいた点について

- ・「」相談“する人を利用者が選べたらいいな”という家族の声。相談だけではなく、対人援助（介助・就労…）は、人と人との合う、合わないが大きい。利用者から選んでもらえるような（指名してもらえるような）相談者になれるよう努めたいと思う。
- ・各部会の報告の際、連協さん以外の報告の声が小さくて何を言っておられるのか聞き取れなかったため、今後は大きな声で、ゆっくりと説明してもらえたらありがたいです。
 - ・相談がうまくいってもサービスが不足していると意味がないので、合わせて施設整備に補助金を出してほしい。サービスの充足を願っています。
- ・大変有意義でした。